



可部地区社会福祉協議会だより

# 福祉 あけぼの

## 126号

編集発行  
可部地区社会福祉協議会  
広報部会

印刷所 可部印刷(株)



ひとり暮らし高齢者の会「ひまわりの会」が今年も七月七日(日)に開催されました。「ひまわりの会」が始まって今年なんと30回目です。年々参加者も増えて、安佐北区総合福祉センター6階の大会議室は一杯になりました。

### 今年でひまわりの会は 30回を迎えました



今年の参加者は、会員117名、役員58名、総勢175名です。



素敵なハワイアンと、フラダンスで、拍手喝采を浴びたの皆さん。ゆったりとしたハワイアンはもちろん、唱歌や歌謡曲に合わせて、参加者みんなで歌を歌いました。C・アイランドダンスは、可部公民館で活動中です。



2019.7.7 ひまわりの会

## 笑いと健康

～人生100才時代を  
どう生きる?～

沖田 光昭

沖田光昭さん。尾道市公立みつぎ総合病院院長。昨年来ていただく予定でしたが、西日本豪雨と重なり、今年改めて講演をお願いしました。人生100歳時代、笑って生きることがいかに健康と長寿につながるかをお話いただきました。

### 中面 災害特集

### 知ってた? 団体

可部地区社協は地域のさまざまな団体が所属し活動しています。そんな各種団体をシリーズでご紹介します。

#### 第8回 可部学区青少年健全育成連絡協議会



学区内夜間巡視の様子。



可部児童館祭りに参加した「生け花」「さき織り」コーナー。大好評でした。

- 令和元年度 可部地区社会福祉協議会役員**
- 副会長 勝岡 勝也
  - 副会長 和木坂 恵美子
  - 副会長 山礼 正一
  - 副会長 増井 和正
  - 副会長 土井 ひとみ
  - 副会長 斉藤 憲男
  - 副会長 新居 田 憲男
  - 副会長 川本 正 憲男
  - 副会長 長船 賢二 郎
  - 副会長 中村 幸 壯
  - 副会長 監事 幸 壯
  - 副会長 監事 幸 壯
  - 副会長 監事 幸 壯
  - 副会長 監事 幸 壯
  - 副会長 監事 幸 壯
  - 副会長 監事 幸 壯
  - 副会長 監事 幸 壯
  - 副会長 監事 幸 壯

可部学区青少年健全育成連絡協議会（以下青少協）は、地域ぐるみで青少年の健全な育成を図ることを目的に活動しています。

青少協は、可部小学校区内の各種団体及び可部小学校・可部中学校校長をもって組織しています。

目的達成のために、青少年指導員による月2回の巡視活動や、構成する各種団体と合同で、必要に応じて学区内の巡視を実施しています。また、各種団体との連絡調整、研修をおこなっています。

本年度事業としては、可部児童館の「児童館まつり」では「生け花コーナー」「さき織りコーナー」を担当し協力しました。

また、11月9日（土）安佐北区総合福祉センターにおいて、次代を担う青少年が、心身ともに健やかに成長することを願い、育成について地域住民の理解と認識を啓発することを目的に、「可部地区青少年意見発表会」を開催します。可部地区7小学校、4中学校、3高等学校の児童・生徒の代表による意見発表会です。本年で29回となりますが、毎年児童・生徒の純粋な思いを素直な言葉で表現し発表する姿に、感銘を受けています。是非とも多くの皆様のご来場をお待ちしております。

青少年健全育成をはじめ、防災、地域福祉等々地域総ぐるみでの活動が叫ばれています。私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。家族形態の変容、価値観やライフスタイルの多様化などにより、地域社会の人間関係の在り方が大きく変容している現状を課題として捉え、青少協活動を地道に進めていきたいと考えております。

### ボランティアバンク りんりん可部

りんりん可部では、日常のちょっとしたお困りごとのお手伝いをいたします。お気軽にご相談ください。

あなたもりんりん可部で、ボランティアをしてみませんか。りんりん可部では、ボランティアの担い手を大募集！あなたの時間を少しだけりんりん可部で使ってください。確かな充実感と、新しい仲間が待っています。

●ボランティア援助のお問い合わせ  
ボランティア希望登録のお申込み  
りんりん可部事務局

☎ 082-847-5509  
FAX 082-815-0756  
住所 広島市安佐北区可部  
3丁目34-1  
可笑屋（かわらや）2階  
受付 毎週火曜日、木曜日  
10:00～12:00  
13:00～15:00  
祝日、盆休み、年末年始を除く



救急車を呼んだ時や緊急時、飲んでいる薬や、かかりつけ医院、持病の情報などを書いたシートを保管して迅速に対応してもらうための「救急医療情報キット」を配布しています。地域の福祉委員、可笑屋、増井書店で取り扱っています。1組150円（ボトル、カード、ステッカー）です。キットをお持ちの方も、情報シートを書き換えをおすすめします。新しい用紙をお渡ししますので、地域の福祉委員にご連絡ください。

## いつでも、どこでも、何度でも！ 災害に備えて研修会や訓練に参加しよう！

毎年のように各地でさまざまな災害が起きています。それぞれの地域性や、気象条件などで、起こる災害はすべて違ってきます。被災者が身をもって体験した災害を、自分のこととして生かして行くことが大切です。

### ご存じですか。 「ASAKITAつながるDayカード」



「カードを取り組んでみました。」「夜中には逃げられないよ。」「絶対に必要だね。」「うちはすぐそばに側溝がある。」「めがねがなくて、目がくらむ。」「ひとりとひとりが自分ごととして気づくことがいっぱいです。」

8月31日（土）に、安佐北区総合福祉センター6階で、「カードで体験わたしの防災ASAKITAつながるDayカード体験学習会（主催 安佐北区地域起こし推進課・若者活動サポートセンターあおぞら）」が開かれました。カードと地域ごとに作成しているハザードマップを使って、ゲームをしながら、いざというときについて考えていく体験学習会です。自分の住んでいるところ、自宅位置から始まるゲームは、具体的で、とても身近に防災を感じられるものです。このゲームは、今後さまざまな機会に開催される予定です。ぜひご参加ください。一度と言わず何度でも、やればやるだけの気付きがあります。

なかなか体験できない貴重な起震車で、学区で想定される震度5強を体験。大勢の参加者が見守りました。



六月十六日（日）、可部学区自主防災連合会主催で、避難訓練が行われ、約二五〇人が参加しました。避難場所としてすでに何度も開設されている可部小の、校舎を使っての本格的な訓練です。根の谷川と太田川の氾濫を想定し、参加者は、高齢者、障がい者、外国人、乳幼児など、さまざまな想定された避難者として、訓練に参加しました。また消防署から起震車の協力を受けて、参加者の一部は震度5の体験をしました。

実際に避難訓練を行うと、避難にさいし避難所での対応、避難の仕方、情報の伝達など、課題も見えてきます。自主防災会では、避難訓練の状況を踏まえて、より実践的でいざというときにスムーズに対応できる体制づくりに、真剣に取り組んでいます。

### 可部学区合同避難訓練で、 起震車体験

六月十六日（日）、可部学区自主防災連合会主催で、避難訓練が行われ、約二五〇人が参加しました。避難場所としてすでに何度も開設されている可部小の、校舎を使っての本格的な訓練です。根の谷川と太田川の氾濫を想定し、参加者は、高齢者、障がい者、外国人、乳幼児など、さまざまな想定された避難者として、訓練に参加しました。また消防署から起震車の協力を受けて、参加者の一部は震度5の体験をしました。

### 介護が必要な高齢者、 障がい者の 避難支援の取り組み

地区社協は、九月七日（土）に、福祉委員、民生委員児童委員、女性会、自主防災会、社協役員を対象に、避難行動要支援者避難支援事業の研修会を行いました。災害避難時には、高齢者、障がい者、乳幼児のいる家族、外国人など、さまざまな災害弱者とと言われる人々の避難支援が必要になってきます。災害時に1人で避難することが困難な高齢者や障害者を、どのように支援していくかは、地域の大課題です。皆さんのいざというときのご近所力で、「災害時みんなが助かる可部」にご協力ください。



### 救急医療 情報キット 配布中！

### おくやみ

次の方々に香料をお供えし、  
謹んでお悔み申し上げます。

(平成31年4月1日～令和元年9月15日現在)

- 増川 璋信 様 可部8丁目 (城表)
- 升井 光博 様 可部2丁目 (可部駅前)
- 縄手 一 様 可部3丁目 (上市)
- 三田尾光隆 様 可部3丁目 (二丁目)
- 岡茂 幸美 様 可部8丁目 (城表)
- 芋迫 敏彦 様 可部3丁目 (城表)

### 真心に感謝

次の方々より心のこもった浄財を  
いただき、感謝を申し上げます。

(平成31年4月1日～令和元年9月15日現在)

### 「香典返しに代えて」

- 玉光 敬子 様 可部2丁目 (可部駅前)
- 寺岡ホユキ 様 可部町勝木 (姫瀬)
- 縄手 悦子 様 可部3丁目 (上市)

### 「一般の寄付」

- 五十嵐久子 様 可部東6丁目 (新建)

### 編集後記

黒田 正

テレビの放送で映画「ひろしま」を見ました。私たちは子供のころから原爆の悲惨さをいろいろな人から聞かされてきました。原爆資料館にも行きました。この映画は、実写に近いものがあると思いました。体験はしてなくても後世に伝えていく手立てはあると思います。今年の11月には、ローマ法王も来られるそうです。核兵器廃絶・世界平和を願います。

一川初子

台風13号で佐賀県が、15号で千葉県が甚大な被害に遭われました。毎年どこかで大きな災害に襲われます。この夏、防災についての講演を聴く機会がありました。命を守るため、避難の時の準備は、ヒモの付いた運動ぐつ、カッパ、着替え、リュックサックと具体的に教えてもらい、しっかり備えようと思いました。

香川和子

一年間の降水量はだいたい決まっているらしい。可部では今年の冬ほとんど雪が降らず、梅雨も空梅雨だった。どこかで絶対に降るよという話を多く聞いた。今のところ大きな被害は出ていないが、今年も日本中で災害が発生している。災害時に誰がどのように動くのか。いろいろな立場の人がお互いに話し合っって災害時の素早い対応と防災に対する意識を高める必要があるのではないだろうか。

仁井美智子

日本の総人口は1億2400万人余り、その約1/4 3588万人が高齢者との今年の統計があるそうです。将来的にはまだ比率が上がるとの予想。ここ数年、毎年日本各地で発生する自然災害。日々の備えと心構えを肝に銘じつつ、近所の方々とのつながりを大切に穏やかな日々を重ねていける事を願って止みません。

田川貴志子

こう毎年日本中で災害が起きては、神も仏もあるものかという気分になりますが、テレビドラマの中で、神サマ仏サマを発見しました。何ともユルい話で、癒やされます。「ま、生きてりゃいろいろあるけれど」と椎名林檎も歌ってますね。みんながんばっている。これから自分の目標は「まっとうに、怒る！」何がまっとうなのか考えるとこからですが…。

### 皆様へのお願い

可部地区社協は、「弔事規定」により、香典返しの生活改善運動の推進と新たな財源探しに務めております。

平成六年より、地区住民の弔事に際して、可部地区社協より香料二〇〇〇円をお供えし、哀悼の意を表わしております。実施に当っては、町内(自治)会長様に香典を立替えていただき、領収書と会葬礼状をもって会計宅にご請求いただくこととしております。皆様へのお願いと致しまして、生活改善運動として、香典返しに代えてのご寄付を可部地区社協まで宜しくお願い致します。寄付金は可部地区社協会長宅に持参いただくか、連絡をいただければお伺い致します。

